

2012年10月1日

樋口 佳苗

第1回就職レポート(卸売業D)

宇野先生、宇野ゼミの皆さま、ご無沙汰しております。お元気でしょうか。社会人になって早くも半年がたち、ようやく仕事にも慣れてきたところです。今回のレポートでは私の会社のことをお話します。

【事業説明】

簡単に言うとコーヒーを作っている会社です。実際に様々な業態のカフェチェーンを展開しており、また一方で同業他社や個人喫茶店にコーヒー豆を、コンビニエンスストアやスーパーに飲料製品を卸したりしています。

海外では、まだまだアジア圏ですが、韓国、台湾、シンガポールなどにカフェ事業展開、チルド製品の販売を行っています。また、世界十数カ国とコーヒー豆の取引を行っています。

【研修と配属部署】

まず、4月の入社と同時に5日間の宿泊研修がありました。この宿泊研修で、ビジネスマナーや社会人に必要なプロフェッショナルマインドというものをつかみました。入社して最初の1年は、新卒全員が店舗配属になるため、宿泊研修後は店舗配属に向けた実際のオペレーション研修を1ヵ月間行いました。またその間に、全員が食品衛生責任者、防火管理責任者といった資格を取得しました。

5月の中旬に配属店舗が発表され、私は現在神奈川県売上 No.1の店舗に配属されています。店長と同期と私という社員3人体制で店舗運営の仕事をしています。お店の仕事は何でもやります。

また、他部署研修といって、約2週間他の部署の仕事をするという制度があり、この研修が現在進行中です。私は生産統括本部(焙煎工場)に行き、実際にコーヒー豆を生豆の状態から選定、焙煎するという貴重な経験をしました。また、数か月後には営業研修も控えており、こちらで選ばれた者はそのまま営業職に異動という流れになります。これが海外勤務への最短ルートです。

【社会人になったの感想】

社会人になって、自分の時間がなかなかとれなくなりました。朝早く出勤して夜遅く帰るといった日々が続くことも多々あり、学生の頃のようにたくさん睡眠時間をとることができなくなったのが初めは苦痛でした。情けないですが、入社して初めの頃は、なかなか勤務体制に慣れずよく体調を崩していましたが、だんだん慣れてきました。仕事も覚えてきて、効率よくやれるようになり、少しずつ自分の時間をとることができるようになってきています。

私の部署は、不定休のため、なかなか土日休みの友人と休みを合わせてどこかに行くということができません。それもあってか、同期(60人程います)でよく集まることが多く、同期間は非常に仲が良いです。

4. ゼミ生に一言

思いっきりあそべるのも、がむしゃらに勉強できるのも、今しかないと思います。社会人になると、本当に「時間が足りない！」と思うようになります。宇野ゼミでは学業はもちろんですが、それ以外にもたくさんのお話を吸収でき

る場だと思います。宇野先生のパワーに負けないように何事においても全力で突き進んでください！3年生は就職活動、4年生は卒業論文執筆と、大変だとは思いますが、頑張ってください。応援しています。